

# 火罐疗法

王凤仪 编著



# 火 罐 疗 法

王 凤 仪 编著

王 伟 平 绘图

黑龙江人民出版社

1980年·哈尔滨

# 火 罐 疗 法

王 凤 仪

---

黑 龙 江 人 民 出 版 社 出 版

(哈尔滨市道里森林街42号)

黑 龙 江 省 教 育 厅 印 刷 厂 印 刷 黑 龙 江 省 新 书 展 览 处 发 行

开本787×1092毫米1/32 · 印张4.375 字数70,000

1981年1月第1版 1981年1月第1次印刷

印数1—19,420

---

统一书号：14093·66 定价：0.33元

# 目 录

一、火罐的种类.....	(1)
二、术前准备.....	(2)
三、拔罐的方法.....	(4)
四、各种拔罐的操作程序.....	(8)
五、适应症与禁忌症.....	(10)
六、常用俞穴.....	(11)
七、火罐疗法必选俞穴.....	(35)
八、注意事项.....	(37)
九、火罐疗法在各科疾病中的应用.....	(39)

## 内 科 疾 病

(一)感 冒.....	(39)
(二)细菌性痢疾.....	(40)
(三)传染性肝炎.....	(41)
(四)急性胃炎.....	(42)
(五)慢性胃炎.....	(43)
(六)急性胃肠炎.....	(45)
(七)胃痉挛.....	(46)
(八)胃下垂.....	(47)
(九)过敏性肠炎.....	(48)
(十)慢性非特异性溃疡性结肠炎.....	(49)
(十一)十二指肠溃疡.....	(50)

(十二)消化不良	(51)
(十三)神经性呕吐	(52)
(十四)十二指肠壅积症	(53)
(十五)慢性肝炎	(54)
(十六)膈肌痉挛	(55)
(十七)急性支气管炎	(56)
(十八)慢性支气管炎	(57)
(十九)支气管哮喘	(58)
(二十)冠状动脉硬化性心脏病	(59)
(二十一)心绞痛	(61)
(二十二)高血压病	(62)
(二十三)阵发性心动过速	(63)
(二十四)脑血栓形成	(64)
(二十五)脑供血不全	(65)
(二十六)偏头痛	(67)
(二十七)神经衰弱	(68)
(二十八)性神经衰弱	(70)
(二十九)癔 病	(71)
(三十)眩晕症	(72)
(三十一)坐骨神经痛	(73)
(三十二)肋间神经痛	(75)
(三十三)多发性神经炎	(76)
(三十四)腰骶神经根炎	(77)
(三十五)感染性多发性神经炎	(79)
(三十六)臂丛神经损伤	(80)
外 科 疾 病	
(一)急性阑尾炎	(81)

I

(二)急性胰腺炎	(83)
(三)胆道蛔虫症	(84)
(四)胆绞痛	(85)
(五)急性乳腺炎	(86)
(六)多发性疖肿	(87)
(七)急性尿路感染	(88)
(八)遗尿症	(89)
(九)尿潴留	(90)
(十)肾绞痛	(91)
(十一)肠痈痛	(92)
(十二)直肠脱垂症	(93)
(十三)风湿性关节炎	(95)
(十四)风湿性肌炎	(96)
(十五)腰纤维质炎	(97)
(十六)急性腰扭伤	(98)
(十七)肩关节周围炎	(99)
(十八)脑外伤综合症	(100)
(十九)急性淋巴结炎	(101)
(二十)颈淋巴结结核	(102)
(二十一)股外侧皮神经炎	(103)
(二十二)非化脓性肋软骨炎	(104)
(二十三)落枕	(105)

### 妇 产 科 疾 病

(一)痛经	(106)
(二)闭经	(107)
(三)慢性盆腔炎	(109)
(四)子宫脱垂	(110)

- (五)妊娠呕吐 ..... (111)  
(六)更年期综合症 ..... (112)

### 五 官 科 疾 病

- (一)急性结膜炎 ..... (113)  
(二)慢性结膜炎 ..... (114)  
(三)麦粒肿 ..... (115)  
(四)急性视神经炎 ..... (116)  
(五)急性青光眼 ..... (117)  
(六)慢性单纯性鼻炎 ..... (118)  
(七)急性扁桃体炎 ..... (119)  
(八)美尼尔氏综合症 ..... (119)  
(九)酒渣鼻 ..... (121)  
(十)颜面神经麻痹 ..... (122)  
(十一)流行性腮腺炎 ..... (123)

### 皮 肤 科 疾 病

- (一)荨麻疹 ..... (124)  
(二)神经性皮炎 ..... (125)  
(三)带状疱疹 ..... (126)  
(四)血管神经性水肿 ..... (127)  
(五)外阴瘙痒症 ..... (128)  
(六)皮肤瘙痒症 ..... (129)  
(七)银屑病 ..... (131)  
(八)玫瑰糠疹 ..... (132)

## 一、火罐的种类

(一) 竹制火罐：分大、中、小三型，材料为老竹子的竹筒，中段略粗，两端略细，如腰鼓式的圆柱管子，为了美观耐用，可外涂各种颜色的油漆。这种罐子轻巧而不易打破，可适用药煮，且取材方便，临幊上多有采用。

(二) 陶质火罐：大小不等，材料为陶土，口底平，肚大如瓷鼓。这种罐子吸力较大，但易打破，应用较普遍。

(三) 玻璃火罐：形如笆斗，肚大口小，口边外翻，有大、中、小三型。这种由玻璃制成的罐子质料透明，最适于刺络火罐应用，吸着后可以从外面看到皮肤的变化、出血多少，易于掌握情况。另外如无火罐准备的条件下，可临时采用玻璃茶杯或罐头空瓶，均可代用，作用相同（图1）。

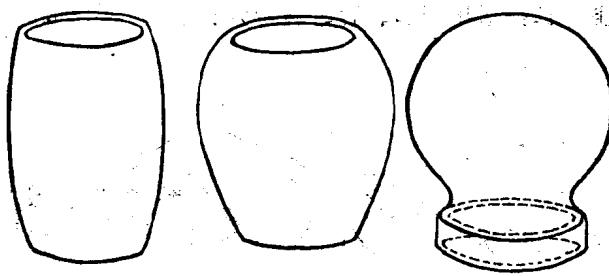


图1 火罐的种类  
1.竹制火罐 2.陶质火罐 3.玻璃火罐

## 二、术前准备

(一) 仔细检查病人，确定临床诊断，然后按病情选好穴位，记载病志。

(二) 准备好应用的器材与消毒药品。

(三) 施术前对病人作好耐心解释工作，使病人消除顾虑，增强治疗信心。

(四) 术者施术前要作好手指消毒。

(五) 摆好病人的体位，原则上使病人舒适持久，又便于术者操作，一般有下列四种体位（图2—1、2、3、4）。

仰卧位：适用于胸、腹、下肢的前侧穴位。

俯卧位：适用于背、腰、下肢的后侧穴位。

侧卧位：适用于背、胸、髋、下肢的侧面穴位。

坐 位：适用于肩、背、腰等穴位。

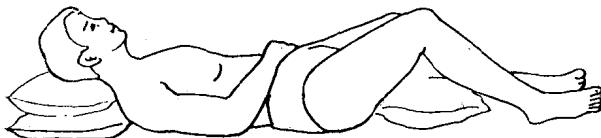


图2—1 病人的体位（仰卧位）

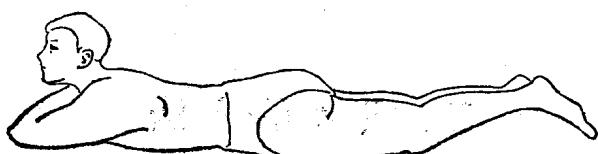


图2—2 病人的体位(俯卧位)



图2—3 病人的体位(侧卧位)

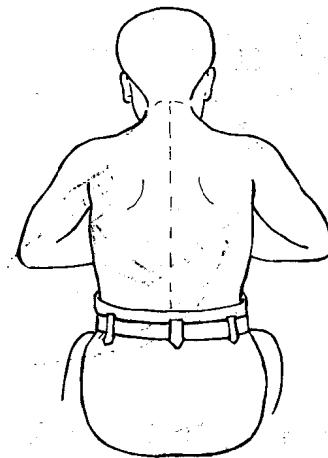


图2—4 病人的体位(坐位)

### 三、拔罐的方法

(一) 投火法：用酒精棉球（或纸片），点燃后投入罐内，将罐子罩在应拔穴位或部位上。此种方法，因罐内有燃烧物质，宜在侧面横拔，以免烧着的棉球（或纸片）落下来烧伤皮肤或衣物（图3—1）。



图3—1 拔罐的方法（投火法）

(二) 闪火法：用镊子夹着点燃着的酒精棉球（或纸片）在罐内绕一下，或将蘸有酒精的棉球在罐的内壁绕着涂擦一

下，使酒精沾在罐内燃烧，然后立即将棉球（或纸片）抽出，并迅速地将罐子扣在应拔部位或穴位上，此法多无烧伤之弊，但吸力较小（图3—2）。

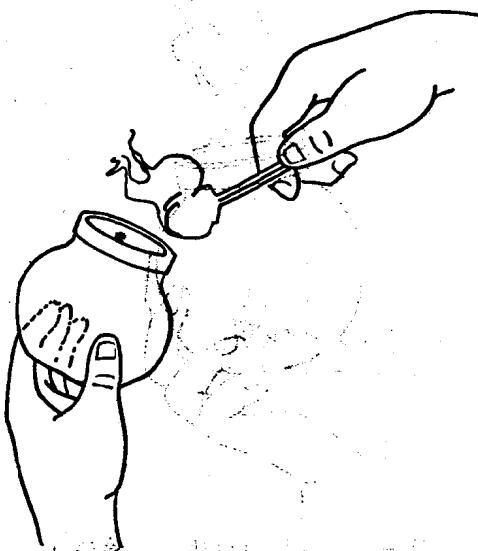


图3—2 拔罐的方法（闪火法）

**（三）贴棉法：**用剪刀剪一公分方形的消毒棉花一块，不要过厚，用95%酒精浸湿，贴在罐内壁上中段或罐底，点然后罩于选定的穴位或部位上。此法应注意棉块内所含酒精不能过多，以免酒精燃着后滴到罐口，灼伤皮肤（图3—3）。

**（四）架火法：**用易燃的软布（或软纸）裹小硬币一枚，将布的（或纸）四角折转向上约一寸许，如小孩玩的毽子式样，放置于选定的穴位或部位上，然后将布角（或纸）点燃，迅速将罐罩上（图3—4）。



图3—3 拔罐的方法（贴棉法）

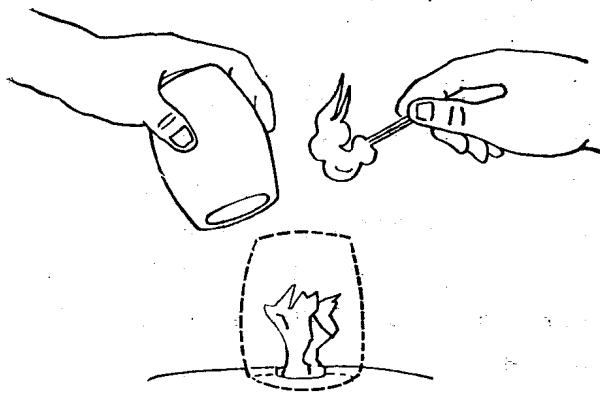


图3—4 拔罐的方法（架火法）

(五) 滴酒法：在火罐内中段滴95%酒精1—2滴，再将罐横滚几转，使酒精匀附于罐内壁上，但勿流于罐口，以免灼伤皮肤，用火点燃后，速罩在选定的穴位或部位上。

## 四、各种拔罐的操作程序

### (一) 普通拔罐法

1. 坐罐：也叫留罐，即用投火或闪火法，点燃后将罐较迅速地叩在选定的穴位或部位上，留置10~15分钟，然后将罐起下。此法是最常用的一种方法，一般疾病均可应用。

2. 走罐：先将需拔的部位皮肤上涂以凡士林油膏，然后将罐点然后，叩于涂有油膏的应拔部位皮肤上，再用手将罐前后推移，使皮肤充血，然后将罐起下。此法适用于肌肉较丰厚的部位。

3. 闪罐：将罐拔在应拔的穴位或部位上，然后迅速起下，再迅速叩上，这样反复多次，使局部充血。此法多用于机能衰减的疾病。

### (二) 刺络拔罐法

先将选定的穴位或部位，用三棱针点刺三下，然后将点燃的火罐，罩在点刺的穴位或部位上，使之出血，一般留置10~15分钟，亦可稍长，然后将罐起下，擦净血迹。此法适用范围较广，各种疾病，均可应用。

### (三) 灸药拔罐法

此法主要用于竹罐，先将选定的穴位或部位，用三棱针点刺三下，再将用药水煮沸的竹筒，用镊子将罐口向下夹出，甩去水滴，迅速叩在点刺的穴位或部位上，留置10~15

分钟，或稍长，然后将罐起下。此法多用于风湿等疾病。

#### (四) 针罐法

先将选定的穴位或部位，用毫针针刺留针，再以针为中心点，罩上火罐，留置10~15分钟后起罐起针。此法多应用于风湿病与疼痛性疾病。

#### (五) 抽气罐法

用青霉素空瓶，或类似的小瓶，将瓶底切去磨平，切口须光洁，瓶口的橡皮塞须保留完整。将此瓶紧叩在需拔的穴位或部位上，用注射器从橡皮塞刺入抽出瓶内空气，即能吸住。此法用于较小与肌肉浅薄的部位。

#### (六) 药水罐

在抽气罐内事先盛贮一定的药液（约为罐子的2/3~1/2）。常用为生姜汁、辣椒液、风湿酒等，然后按抽气罐操作法抽去空气，使罐吸附在皮肤上。此法常用于风湿痛、咳嗽、感冒、胃病等。

煮药处方：麻黄、蕲艾、羌活、独活、防风、秦艽、木瓜、川椒、生乌头、曼陀罗花、刘寄奴、乳香、没药各10克。

## 五、适应症与禁忌症

火罐疗法适应症，极为广泛，它对临床各科一般疾病都可应用。

内科 神经系统疾病、消化系统疾病、循环系统疾病、泌尿系统疾病、内分泌系统疾病。

外科 运动系统疾病、生殖系统疾病以及急腹症及一般炎症。

妇产科、五官科、皮肤科等，都有较大范围的适应症。它不仅治疗慢性疾病，而且对某些急性病和较为疑难重症，亦有很好的疗效。且此疗法，极为安全，无绝对禁忌症，但妇女妊娠期，腰腹部，有时则不宜应用此法治疗。